



2017年

1月20日発行

拝啓

もうすぐ春休みが始まりますね。長い春休みをどう過ごすか悩んでいる方、ぜひ図書館に来て下さい！

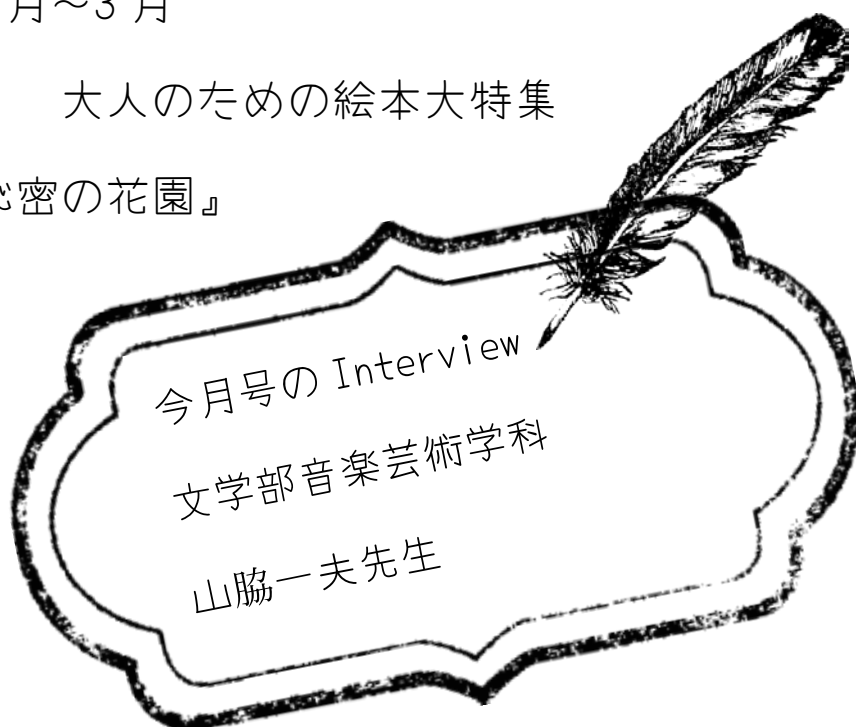
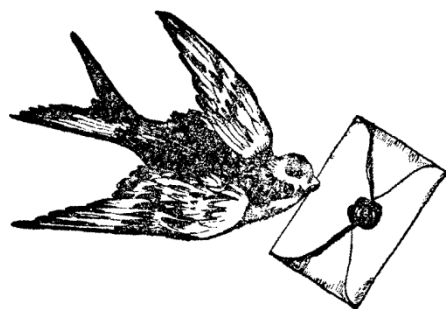
ただ本を読むだけでなく、料理の本を借りて家で料理を作ったり、学科の授業に関する本を借りて勉強したり……。

図書館を利用して充実した春休みを過ごしましょう！！

かしこ

*** 今月号の *Line up!* ***

1. 図書館カレンダー 2月～3月
2. LiLian Special Info. 大人のための絵本大特集
3. 今月のおすすめ本『秘密の花園』
4. LiLian Interview



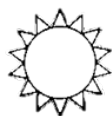
今月号の Interview
文学部音楽芸術学科
山脇一夫先生

2017年2月～3月 カレンダー



2月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館 一般入試	2 休館 一般入試	3 	4
5 休館	6 	7 	8 	9 	10 	11 休館 建国記念の日
12 休館	13 	14 	15 	16 	17 	18
19 休館	20 	21 	22 	23 	24 	25
26 休館	27 	28 				



9:00～16:30

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1 	2 	3 	4
5 休館	6 休館 蔵書点検	7 休館 蔵書点検	8 休館 蔵書点検	9 休館 蔵書点検	10 休館 蔵書点検	11
12 休館	13 	14 	15 	16 	17 	18
19 休館	20 休館 春分の日	21 	22 	23 	24 	25
26 休館	27 	28 	29 	30 	31 	

最新情報はHPを見てくださいね☆

金城学院大学図書館

✂ LiLian Special Info. ✂

テーマ：大人のための絵本大特集

絵本は子どもだけのもの？

いえいえ、実は最近“大人向け絵本”が注目されているのです！

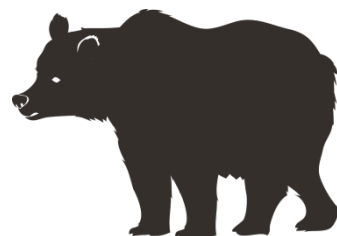
すぐに手に取って読める可愛い“絵本”を集めてみました♪

+++++

* 立ち直り方を教えてくれる絵本 *

『くまとやまねこ』

湯本香樹実/作 酒井駒子/絵 請求記号 726.6/Sa29/8/E



突然、最愛の友達・ことりをなくしてしまった、くま。

何をしても悲しくて、とうとうくまは部屋に閉じこもってしまいます。

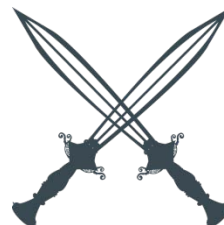
大切なものを失った悲しみと正面から向き合えない苦しさになんとか共感してしまいます。そんなくまの元にやまねこが現れて…。

思わず「がんばれ！」と応援したくなる絵本です。

* 綺麗な色彩で描かれた心打たれる絵本 *

『いつかきっと』

ティエリ・ルナン/作 平岡敦/訳 オリヴィエ・タレック/絵 請求記号 726.6 /L54//E



戦争、環境汚染、貧困…世の中の不条理に子どもらしい純粋な目線で問いかけている本です。大人であれば何度も耳にしすぎて慣れてしまった社会問題。改めて向き合いたくなること間違いありません！

好きな人と一緒に歩みたくなる絵本

『ぴっぽのたび』

刀根里衣/作・絵 請求記号 726.6/To63/3/E

物語の主人公は孤独なカエルのぴっぽ。彼は夢の中を旅するひつじと共に、夢探しの旅に出掛けます。ひつじと過ごす時間の中でぴっぽが見つけた大切なものとは…？

表紙がすごく可愛い絵本です。綺麗なイラストに癒されてみませんか？

今回ご紹介した絵本はすべて
図書館 3F 児童書コーナーにあります。
ぜひお手にとってみて下さいね！



(なな)



*** 今月のおすすめ本 ***

『秘密の花園』

F・H・バーネット 著 / 猪熊葉子 / 訳

(請求記号：933/B93/2b/E)

イギリスのおじさんのお屋敷に引き取られたメリーと、その屋敷の秘密の花園をめぐる物語。私の好きな花であるバラが物語の重要な役割を果たします！バーネットが描く少女たちの成長は読んでいて心温まります。花や自然の描写も思わず引き込まれるものがありますよ。

(まき)



文学部＊ 山脇 一夫先生



☆ 趣味は旅行

☆ 家族思い

☆ 現代美術と工芸が好き

1. 趣味は何ですか？

旅行です。仕事の関係で頻繁に海外に行っていました。

最近は奈良に行きました。そこでアジアの現代美術の展覧会を見に行きました。

また、改めてお寺(東大寺など)を見ることができたのが良かったです。

特に印象に残っている所は、メキシコです。独特の風土があり印象深かったです。

2. 大学時代の思い出は何ですか？

大学に入るまでは上昇志向、エリート志向のガリ勉でした。しかし、大学に入って友達と付き合っていくうちに、上昇志向、エリート志向の考え方ではダメなことに気づきました。そのことに気づけたのは、友達の存在が大きいです。

卒業した後もずっと付き合いがあり、年に2回ほど集まっています。

3. どうして美術に関わりのある仕事や道に進もうと思いましたか？

大学で、美術史を専攻していました。

その後、たまたま美術館に就職することができました。そこで学芸員としての経験を積んでいくうちに、美術が好きになっていきました。

「美」というものの素晴しさがわかったのは、5～10年ほど前です。

4. 最近あった良いことは何ですか？

昨年、の正月に家族旅行でスペインに行ったことです。この歳になると、一人で行くより家族で行った方が断然楽しいです。子供達も成人して、なかなか予定が合わないの、家族みんなで旅行に行く時間は貴重です。また、スペイン旅行の計画は自分が行いました！ アルハンブラ宮殿の中にある「パラドール・デ・グラナダ」という国営ホテルが一番印象に残っています。

5. 普段心がけていることは何ですか？

人から傷つけられると、怒ったり憎んだりしてしまいます。そして、怒りや憎しみは自分の中に溜まって、自分自身をマイナスにしてしまいます。このことを認識することが大切だと日々考えています。

6. 好きな美術作品や作家は何ですか？

たくさんいますが、現代美術の分野で好きな作家は、クリスト、アンディー・ゴールズワージー、ジェームズ・タレル、河川龍夫です。工芸分野では、カチナ（ネイティブアメリカンのホピ族が信仰する精霊）の人形や韓国の刺繍や民画が好きです。

7. 本気で好きな本は何ですか？

『美の法門』 柳宗悦（やなぎ むねよし）著

柳宗悦は民芸運動を起こした宗教哲学者、美術者です。今まで美とは見なされていなかったものから美の根拠を考え、新たな美を発見しました。そして、民芸の美を広めるために、朝鮮民族美術館や日本民藝館を開設しました。私はこの本を読んで、柳宗悦の思想に感銘を受けました。

8. 金城生へメッセージをお願いします！

知識というのは普段の生活とは別ではありません。むしろ知識は、どのように生きていくかの指針を与えてくれるものです。美術から得る喜びや知識はあなたの生きていく力の糧となります。それは全ての学問にあてはまります。ぜひ、たくさんのことを大学の4年間で学んでよりよい人生につなげていってください。

《インタビューを終えて》

山脇先生の普段知ることができない色々な姿を知ることができた、充実したインタビューになりました！ 芸術や海外について詳しい山脇先生が立てたプランで、旅行に行ってみたいですね♪ 貴重な話を聞けて、良い経験になりました。

この場をお借りして、本当にありがとうございました。

(LiLian*さき)

